「話し合って提案をまとめよう」
～未来の地元創造会議～

組　番（　　）

単元目標

▼単元の流れ

	1見通し	2テーマ	3班内会議	4話し合いを学ぶ	5全体会議
話合いのための準備	・付けたい力をつかみ、単元の見通しをもつ ・課題点と解決策を考える ・各地の取組を調べてくる	・「元気な陽南地域」の定義を考える ・課題点を絞る→要素を取り出す（常に立ち返る窓） ・各自の意見を出し合い、班の提案を決める	・班のテーマについて、「元気な陽南地域」の定義に立ち戻りながら考えを出し合う （評価の観点） ・実現性（費用面、施設面）　・効果　・魅力的	・話し合いを見る観点にそって、観察（話題転機・視点追加など、合意形成に向かう道筋を確認） ・話し合いの方向性を捉えながら、合意形成していくための話し方を学ぶ	【全体】 ・話し合いが止まることなく、意見がつながる ・話し合いの方向を捉え、自分の意見を伝える ・共通点や相違点を考え、妥協点を見出す 【個人】 ・自分の意見と仲間の意見を比べる ・仲間の意見を視点に沿って整理したり、つなげたりする ・立場や根拠を明らかにして話すことができる
		Ⅰ 考えを広げまとめる	Ⅱ 合意形成について		Ⅲ実践
話合いのスキル		①合意形成とは ②合意形成の型を考える i：A＋B→C…二つの意見の良い所を合わせ、新しい意見に ii：A＋B　…一方の意見を少し変えて、意見を合わせる iii：（A＋B）＋C…二つの意見を合わせ、付加価値を付ける ③合意形成に向けての話し方（話型） ・「～は賛成だが、～は反対です。」 ・「初めは～だと思っていたが、今は・・・だと考えている。」 ・「共通点は～、違いは～」 ・「AとBは～という点で違いますが、～を修正すれば、～」		①観点をもって、課題点と解決策を考える ②考える視点をみんなで確認する ③考えを出し合い（拡散）整理する（評価→収束） ・KJ法　・バタフライ　・マトリックス ・ファシリテーション （評価の観点） ・必然性　・年齢層　・継続性　・費用面　・設備面 ・魅力的 ①仲間の意見と自分の意見と自分の意見の共通点や相違点を見付ける ②仲間の意見をつなげて、自分の考えをもつ ③積極的に自分の考えを発言する ④根拠を明らかにして話す ⑤自分の立場を明らかにして話す ⑥話型を意識して、分かりやすく話す ⑦各意見の妥協点を見出し、自分の考えをもつ
評価 1回目					
評価 2回目					
評価 3回目					

単元のまとめ

確かめよう◎○△				
5	4	3	2	1
単元を終えて、理解度は100%か。	自分の考えを積極的に話せたか。	付けたい力を意識して学べたか。	仲間の意見と比較して考えることができた。	毎時間、単元での位置を意識できたか。